

資料編

1 田原本町の概況

(1) 総人口(年齢3区分)の推移

総人口については、平成17年までは増加傾向が続いていますが、平成21年には32,830人と、平成17年より199人減少しています。

昭和60年から平成21年における年代別人口の推移をみると、0～14歳の人口割合は21.8%から13.6%と8.2ポイント下がっている一方で、65歳以上の人口割合は10.7%から23.3%と12.6ポイント上がっており、少子高齢化が進行していることがうかがえます。

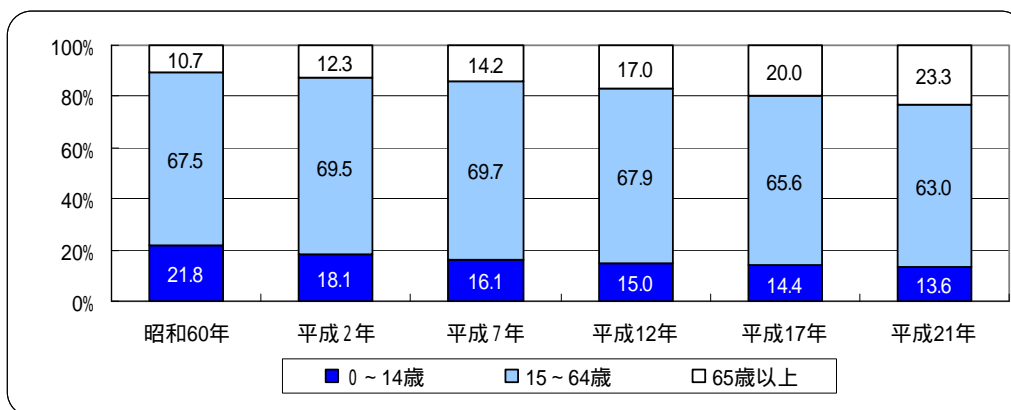
【年齢3区分別人口の推移】

単位:人、%

	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成21年
総人口	30,036	31,533	32,837	32,934	33,029	32,830
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
0～14歳	6,561	5,723	5,295	4,947	4,747	4,475
	21.8%	18.1%	16.1%	15.0%	14.4%	13.6%
15～64歳	20,263	21,905	22,872	22,370	21,676	20,693
	67.5%	69.5%	69.7%	67.9%	65.6%	63.0%
65歳以上	3,208	3,887	4,670	5,614	6,606	7,662
	10.7%	12.3%	14.2%	17.0%	20.0%	23.3%
年齢不詳	4	18	0	3	0	0
	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

資料:国勢調査(昭和60年～平成17年各年10月1日)
住民基本台帳(平成21年4月1日)

【年齢3区分別人口割合の推移】



(2) 出生数と出生率の推移

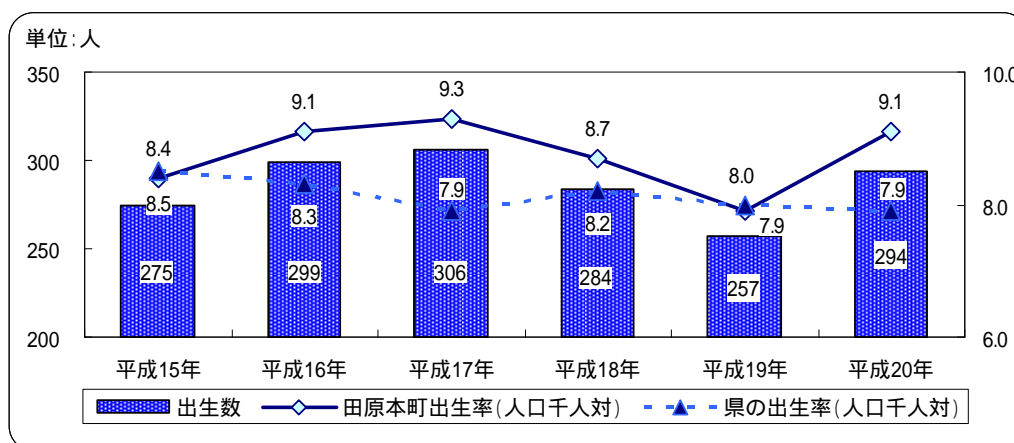
出生数と出生率の推移をみると、増減がみられ、平成20年では出生数が294人、出生率が9.1となっています。また、奈良県下における市町村の出生率を比較すると、田原本町は全39市町村中8位と、上位にあり、奈良県平均の出生率と比較すると高くなっています。

【出生数と出生率の推移】

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
出生数(人)	275	299	306	284	257	294
出生率 (人口千人対)	8.4	9.1	9.3	8.7	7.9	9.1
県の出生率 (人口千人対)	8.5	8.3	7.9	8.2	8.0	7.9

資料:奈良県 人口動態総覧

【出生数と出生率の推移】



参考:奈良県内市町村の出生率(人口千人対)の比較(平成18年)

順位	市町村	出生率	順位	市町村	出生率	順位	市町村	出生率
1	香芝市	11.9	14	奈良市	7.8	27	山添村	5.6
2	三郷町	10.2	15	斑鳩町	7.7	28	明日香村	5.2
3	葛城市	9.9	16	安堵町	7.7	29	高取町	4.9
4	橿原市	9.5	17	川西町	7.7	30	十津川村	4.6
5	天理市	9.2	18	大和高田市	7.4	31	下市町	4.5
6	大和郡山市	8.8	19	河合町	7.1	32	川上村	3.6
7	王寺町	8.8	20	天川村	6.4	33	吉野町	3.2
8	田原本町	8.7	21	御所市	6.3	34	黒滝村	3.0
9	桜井市	8.5	22	平群町	6.1	35	曾爾村	2.9
10	生駒市	8.4	23	宇陀市	6.1	36	東吉野村	2.8
11	大淀町	8.3	24	三宅町	6.0	37	御杖村	1.7
12	広陵町	8.1	25	下北山村	5.8	38	野迫川村	0.0
13	上牧町	7.9	26	五條市	5.7	39	上北山村	0.0

(3) 世帯数と1世帯当たり人員の推移

田原本町の世帯数と1世帯当たりの人口の推移をみると、1世帯当たりの人口が年々減少している一方で、世帯数は増加傾向となっています。このことから、田原本町においても核家族化が進行していることがうかがえます。

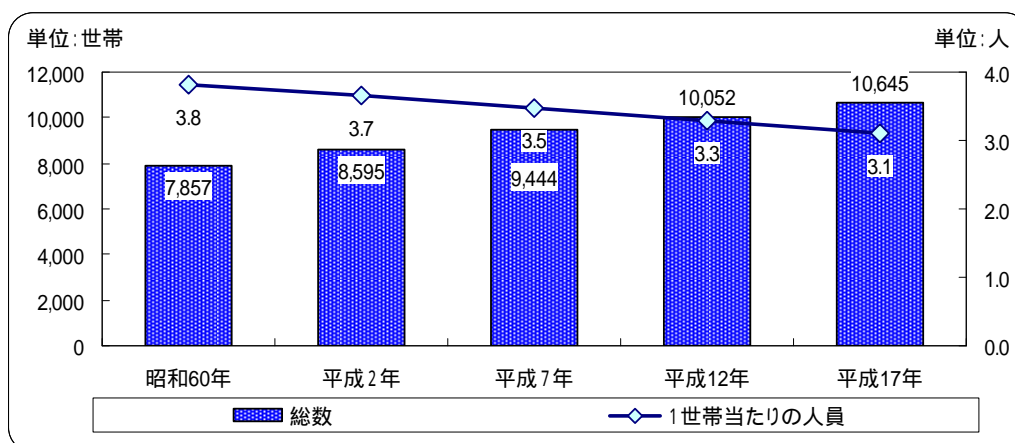
【世帯数と1世帯当たり人員の推移】

単位:人、世帯

	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
総人口	30,036	31,533	32,837	32,934	33,029
世帯数	7,857	8,595	9,444	10,052	10,645
1世帯当たり人数	3.8	3.7	3.5	3.3	3.1

資料:国勢調査(昭和55年~平成17年各年10月1日)

【世帯数と1世帯当たり人員の推移】



(4) 婚姻の状況

田原本町の婚姻数・離婚数の推移をみると、婚姻数・離婚数ともに増減がみられ、平成20年の婚姻数は167件、離婚数は76件となっています。婚姻率・離婚率について、県と比較すると、婚姻率は全体的に県とほぼ同程度で推移しており、平成18年で4.80となっています。離婚率についても全体的に県とほぼ同程度で推移しており、平成18年では1.99となっています。

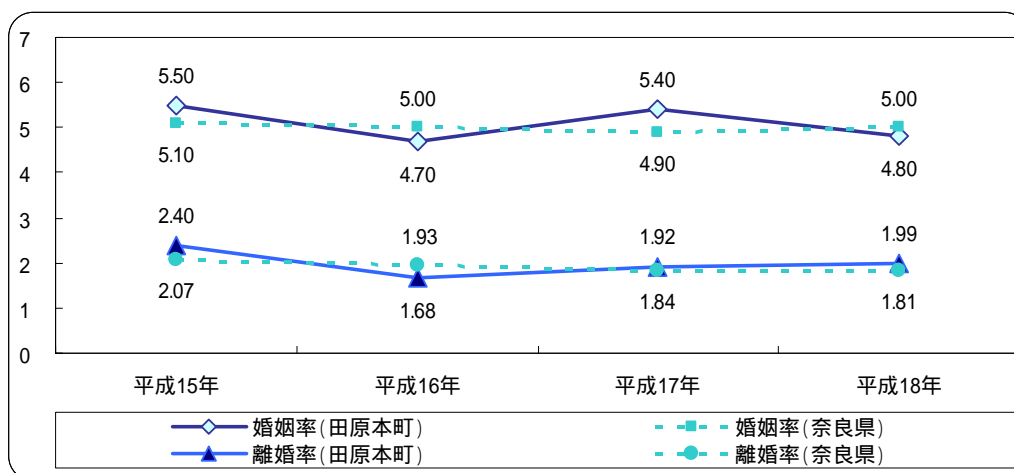
【婚姻数・離婚数の推移】

単位:件

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
婚姻数	181	154	178	156	154	167
離婚数	79	55	63	65	61	76

資料:人口動態総覧

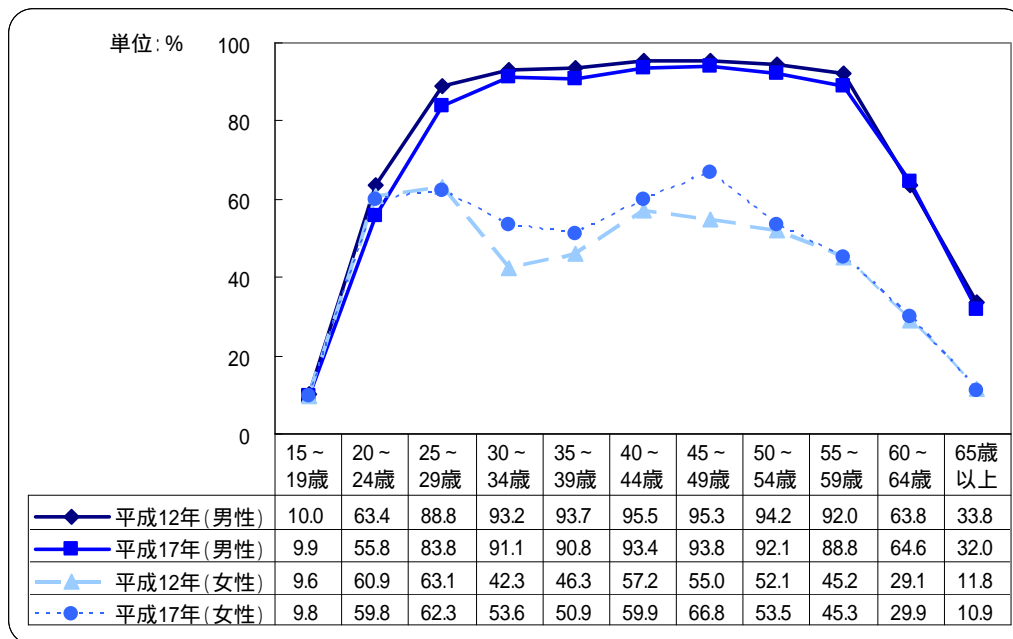
【婚姻率・離婚率の推移】



(5) 就業の状況

田原本町の5歳階級別の就業率の推移をみると、男性は20歳から定年を迎える60歳前後まで就業率が8～9割と高い割合となっているのに対して、女性は全体的に低い割合で推移しています。また、女性は結婚・出産期に低下し、その後再び上昇するM字曲線を描いて推移しています。平成12年と平成17年で比較すると、平成17年の方が曲線が緩やかになっています。

【5歳階級別の就業率の推移】



(6) 保育園・幼稚園の通園状況

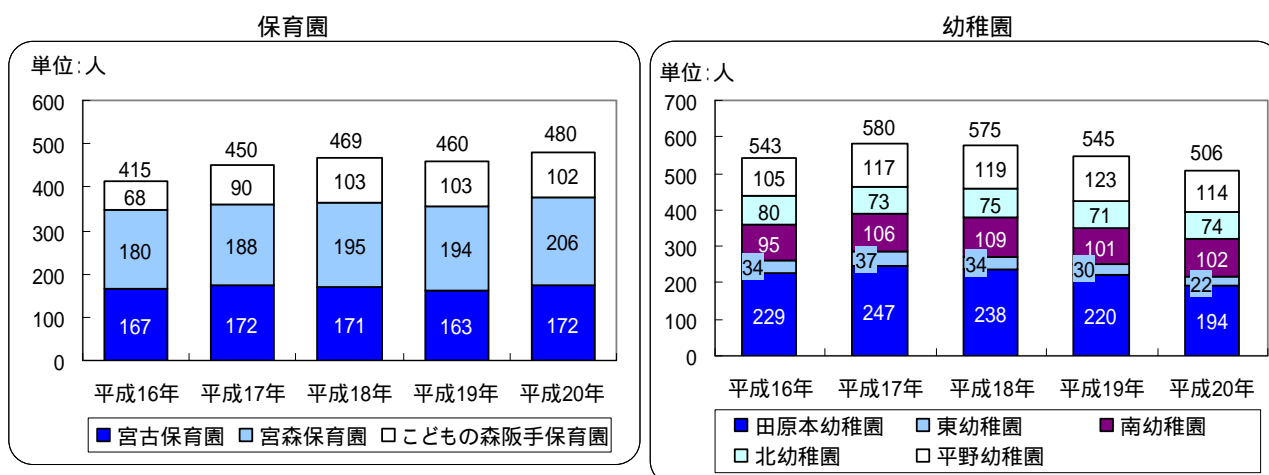
保育園の通園状況についてみると、利用人数は平成18年から平成19年の減少を除いて、増加傾向となっており、平成20年では480人となっています。幼稚園の通園状況については、平成17年の580人を堺に減少傾向となっており、平成20年では、506人となっています。

単位:人

		平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
保育園	総数	415	450	469	460	480
	宮古保育園	167	172	171	163	172
	町児童	148	154	153	141	141
	宮森保育園	180	188	195	194	206
	町児童	164	168	173	170	179
	こどもの森阪手保育園	68	90	103	103	102
町児童	53	72	80	86	82	
幼稚園	総数	543	580	575	545	506
	田原本幼稚園	229	247	238	220	194
	東幼稚園	34	37	34	30	22
	南幼稚園	95	106	109	101	102
	北幼稚園	80	73	75	71	74
	平野幼稚園	105	117	119	123	114
町外保育所		20	26	36	32	29

各年4月1日現在

【保育園、幼稚園の通園状況】



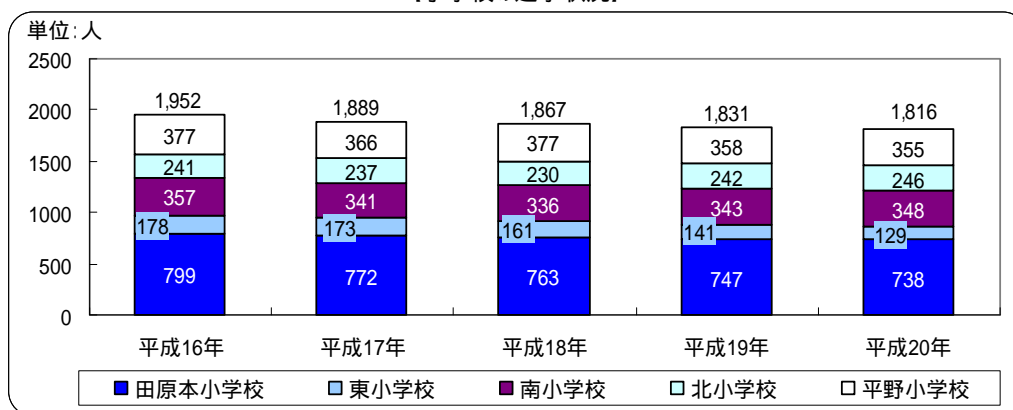
(7) 小学校・中学校の通学状況

小学校の通学状況についてみると、平成16年から20年にかけて減少傾向にあり、平成20年では1,816人となっています。中学校の通学状況についても、平成16年から19年にかけて減少傾向となっており、平成20年では893人となっています。

単位:人

		平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
小学校	総数	1,952	1,889	1,867	1,831	1,816
	田原本小学校	799	772	763	747	738
	東小学校	178	173	161	141	129
	南小学校	357	341	336	343	348
	北小学校	241	237	230	242	246
	平野小学校	377	366	377	358	355
中学校	総数	936	926	898	890	893
	田原本中学校	643	633	589	568	548
	北中学校	293	293	309	322	345

【小学校の通学状況】



【中学校の通学状況】

